

授与機関名 順天堂大学

学位記番号 甲第 2365 号

The Synergetic Effect of Imipenem-Clarithromycin Combination in the *Mycobacteroides abscessus* Complex

Mycobacterium abscessus complex の相乗的薬剤感受性/耐性獲得機序の解明

武井 理美 (たけい さとみ)

博士 (医学)

論文審査結果の要旨

本論文は、近年増加中であるにもかかわらず、治療が困難な *Mycobacteroides abscessus* complex 感染症において、有用な薬剤の組み合わせを見出すため、治療に用いられているクラリスロマイシンに様々な抗菌薬を組み合わせることで薬剤感受性検査を行い、その併用効果を評価し、さらに *M. abscessus* complex のサブタイプや患者臨床背景との関連性を解析した。その結果、薬剤併用効果実験により、*M. abscessus* complex は単剤のクラリスロマイシンと比べイミペネムと併用することで MICs が大幅に減少し、統計学的にも有意差が確認できた。また、免疫抑制剤や副腎皮質ホルモンによる治療中の患者で、併用効果がみられた。このことより、クラリスロマイシンとイミペネムを組み合わせは MICs を下げる効果が認められるため、治療の選択肢として有用であることを始めて明らかにした臨床的に意義ある論文である。

よって、本論文は博士 (医学) の学位を授与するに値するものと判定した。